

# 高大連携授業

乙訓高等学校ではスポーツ健康科学科を中心として高校と大学・専門学校と連携した高大連携授業、企業の研究者の方をお招きして講演会を行う産学連携授業を展開しています。

日 時：令和5年11月9日（木）

内 容：「スポーツスキルの向上につながる無駄の少ない体の動き」

講 師：筑波大学体育専門学群 木塚 朝博 先生（体育専門学群長）

対 象：スポーツ健康科学科1年生（40名）、2年生（40名）

前半は、筑波大学のアドミッション・ポリシー（どのような人に入学してほしいのか？）、カリキュラム・ポリシー（どのような教育を行うのか？）、ディプロマ・ポリシー（どのような力を身につけた人に卒業を認めるのか？）について具体的な学びの内容を例に挙げながら高校生にわかりやすく解説していただきました。

また、「文武両道」はよく耳にする言葉ですが、「**文武両道**」とは？（勉強とスポーツともに優れていることで、勉強とスポーツが並列するイメージ）、「**文武不岐**」とは？（勉強とスポーツは別物ではなく、一体となって相乗効果をあげるイメージ）という二つの言葉の違いについて、そして、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な力が部活動キャリアを持つことで育まれている面があるなど勉強とスポーツの相乗効果で得ることができる力についてもお話していただきました。

後半は「スポーツスキルの向上につながる無駄の少ない体の動き」について具体策を交えながらお話していただきました。

授業後の質疑応答では2年生からは研究発表（スポーツ健康科学では学科創設時から探究学習として2年次に実施しています。）を控えて悩んでいることについて、生徒自身の部活動で疑問に感じていたことについての的確なアドバイスをいただきました。







